

資料 7

障がい者グループホームにおける不妊対応  
に係る調査結果について



# 障がい者グループホームにおける不妊対応に係る調査結果について

北海道内のグループホームの利用者が不妊処置を受けていた事案についての報道を受け、県内のグループホームに対して、不妊対応に係る調査を実施しました。  
調査結果について、報告します。

## 1 調査対象

令和4年12月末現在、グループホームの指定を受けている事業所  
178施設(実施主体 153法人等) 回答率100%

## 2 調査対象期間

平成25年4月1日から令和5年1月6日まで

## 3 調査項目

- (1)グループホームの利用者が結婚する場合に、不妊処置等を条件とした事例があるか。
- (2)利用者が結婚あるいは同居し、引き続きグループホームを利用した事例があるか。

## 4 調査結果

グループホームの利用者が結婚する場合に不妊処置等を条件とした事例はありませんでした。  
利用者が結婚あるいは同居し、引き続きグループホームを利用した事例は3施設11人でした。

## 5 県の対応

県内の障害福祉サービス事業者に対して、令和5年1月20日に発出された厚生労働省の通知を送付し、障がい者の希望を踏まえた適切な支援の徹底および、必要に応じて、子育て支援や母子保健等の関係機関と連携を図るよう周知を行っています。

